

## 第19回「福祉・環境のまち部会」 会議録

1 開催日 平成29年12月19日（火）15:00～

2 場所 新見市役所 3階会議室

3 出席状況 出席8名

部会長	上前 文昭	出席	副部会長	西田 勝江	出席
委員	大月 礼子	出席	委員	早瀬 正弘	出席
委員	宮地 恵子	出席	委員	栗本 真吾	出席
委員	鈴江 恵子	出席	委員	前田 道子	出席

4 事務局出席者

総務部協働推進課 2名

5 傍聴者

なし

6 議事内容

1 開会

2 あいさつ

部会長挨拶

3 協議

- ・これまで皆さんから伺った意見を踏まえて提言書を仕上げていきたい。提言書案を作成しているので、まずはその内容について説明を行う。

（部会長作成の提言書案、事務局作成資料をもとに説明）

なお、この提言書案の中では、災害の復旧などについては、今回は触れていないのでご理解をいただきたい。

- ・個別の自主防災組織が具体的に取り組む事項について、作成されている表の他にも付け加えて良いのかと思う。
- ・提言書案も添付資料も良くまとまっているので、これをベースにしていけば良いと思う。
- ・自主防災組織の具体的な活動に関する項目に、「地域の危険箇所の洗い出しと市への報告」といった内容を付け加えてほしいと考えている。
- ・平成25年度の提言書にもあるが、小集落単位で取り組むことが大事だと思うので、その小地域で取り組む中でそのような活動をするということが良いのでは。

- ・小さい単位での防災マップ作成や（災害弱者に対する）支援カードの作成といったことが重要であると考えているので、この提言書案などに盛り込まれており、この内容をベースにすることで良いと思う。
- ・地域における災害弱者の実態把握などは、民生委員をはじめとする関係団体などと協力しなければ難しいので、そのあたりの連携ということも必要になってくると思う。

<その他、提言書案、資料に関する意見>

- ・サブテーマの『～…安心・安全…～』を、市が使っている表現と一致させるため『～…安全・安心…～』に変更する。
- ・自主防災組織の組織率は、県公表数値で新見市は約7割とのことであったが、世帯カバー率でいけば5割程度のものである。どちらの表現に統一するか。また、それに伴い、組織表における『自主防災組織未組織地区』については、“地区”の表現を記載するか。それとも削除するか。
- ・一番のポイントは、小さな単位（地域）で防災（災害）弱者の実態把握や防災マップの作成を行うことであると思うので、表などにも“小地域”での取り組みということがわかるように記載しては。
- ・今回、確認してもらった提言書案や添付資料をもとにして、皆さんからの意見を踏まえ、修正を加えたい。
- ・次回も詳細な箇所について意見をいただきながら、仕上げていく作業を進めたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

#### 4 閉会